

かわぐち

2005. 12 月号 No.386

今月の主な内容

- 町政功労者を表彰……………2
 - 町長・町議補欠選挙結果 ……3
 - 公営住宅の建設に着手…………4～5
 - 次世代育成支援行動計画を策定……6
 - 特別保育で子育て安心ほか…………7
 - 川口町のバランスシート……………8
 - 都市ガスの種類を変更します…………9
- ほか



粕江市民まつりで感謝のあおり太鼓響く

11月13日、ふるさと友好都市粕江市で開催された「粕江市民まつり」に川口あおり太鼓が参加しました。

温かい陽気に包まれ多くの人で賑わう会場で、あおり太鼓の子どもたちは震災以来温かいご支援をいただいた粕江市や同市民の皆さんへの感謝の気持ちを込めて、また元気な川口町を見せるため力いっぱい演奏を披露、会場は温かい拍手に包まれました。

元気です！かわぐちっこ[®]

かほ 丸山 翔帆 ちゃん (牛ヶ島・3歳)
 おとうさん おかあさん
 哲也さん 五月さん



鮭ごはんの好きな翔帆ちゃん、3食食べてもあきないほど大好きです。子育て支援センター「すこやか」の先生が好きで「すこやか」に行くことをとても楽しみにしています。いつもはママゴトやブランコで遊んでいます。弟の翔也くんの子守りができるしっかりものの翔帆ちゃんでした。

俳句

大内迪子先生選 復興祈念第15回町民俳句大会 (10月30日)

- 一般の部
- 特選句 (町長賞)
 復興の里秋灯のひとつ増え
 母の家の家の萩盛
 百姓を委ねて寂し豊の秋
- 特選句 (教育長賞)
 亡き夫の臭ひの消えぬ半天干す
 大地震虫の音までも奪ひ去り
 芭蕉蕪村眺めし月を今我も
- 入選句
 ねんごろの顔の揃うて芋煮会
 ちちろ鳴き峡の里にも夕景色
 寂寞と霧雨そそぐ鄙の村
 開け放ち蜻蛉(やんま) いり来る山家かな
 一望の棚田囲みて花芒
 壊す家建てる家あり秋がゆく
 番号で呼ばれる住む葎打つ
 にぎやかに庭木がねぐら稲雀
 被災地に乾く匂ひの稲架の稲
 稲穂たれ刈り取り待てるほこらしく
 井に栗飯詰めて義父来る
 花火揚げ復興祈願更けるまで
 虫の音に耳をあづけて厨事
 母と子の声のころがる爽やかに
 池の縁やまぬこおろぎそつとして
- 中学生の部
- 特選 (町長賞)
 田んぼには黄金稲穂とおじいさん
 月明かりしてゐる道を歩き出す
 晴れた日は家族みんなで稲を刈る
- 特選 (教育長賞)
 雨の中稲刈もまた怠らず
 虫の音とともに深まる静かな夜
- | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|---------|-------|--------|
| 川口中1年 | 川口中3年 | 川口中1年 | 川口中3年 | 川口中1年 | 川口中3年 | 丸山 三輪 京子 トシ | 山田 山 久子 | 藤田 節子 | 上村 たつお |
| 川口中1年 | 川口中3年 | 川口中1年 | 川口中3年 | 川口中1年 | 川口中3年 | 三輪 京子 トシ | 山田 山 久子 | 藤田 節子 | 上村 たつお |
| 川口中1年 | 川口中3年 | 川口中1年 | 川口中3年 | 川口中1年 | 川口中3年 | 丸山 三輪 京子 トシ | 山田 山 久子 | 藤田 節子 | 上村 たつお |

■次会のお知らせ
 12月7日(水)生涯学習センター 13時から



町の発展に貢献

町政功労者4人を表彰

11月3日、平成17年度町政功労者表彰式が行われました。町褒章条例に基づく、町政功労者表彰は、長年町の政治、経済、文化、福祉などの各分野で町の発展に大きく貢献された方、他の模範となる方、並びに町行政に積極的に協力された個人、団体を表彰するもので、今年は次の4人の方が表彰されました。

地方自治の振興に貢献

古田島祐豊さん

(木沢・65歳)



地方自治の振興に貢献

石坂 勝正さん

(相川1・75歳)



消防行政の振興に貢献

丸山 定夫さん

(長坂・52歳)



保健衛生の向上に貢献

佐藤クニ枝さん

(川口6・64歳)



平成7年の初当選以来長きにわたり町議会議員として在職されました。この間社会文教委員長、総務厚生委員長などを歴任し、卓越した識見と、旺盛な実践力により、地方自治の進展に多大な貢献をされました。現在は町議会副議長の要職を務めています。

平成7年の初当選以来長きにわたり町議会議員として在職されました。この間産業建設委員長を務られ、卓越した識見と、旺盛な実践力により、地方自治の進展に多大な貢献をされました。現在は町議会運営委員長の要職を務めています。

昭和55年に町消防団に入団以来消防団員として25年、そのうち幹部として16年の長きにわたり消防業務に精通し、民生の安定に多大な貢献をしました。平成7年から町消防団本部分団長を務め、訓練部長として火災や自然災害などから町を守る中心的な役割を果たしています。

昭和59年から現在に至るまでの22年間食生活改善推進委員として、地域住民の「生活習慣予防対策」のために食生活の改善、運動の普及推進に尽力され、保健衛生の向上に貢献しました。現在も同委員として地域住民の健康づくりに中心的な役割を果たしています。

町長選挙・町議会議員補欠選挙結果

激戦を制し町長に岡村 讓氏が当選

町議に大淵富一氏 廣井 孝氏

任期満了に伴う町長選挙は11月22日に告示、同27日に投票が行われ、即日開票の結果、岡村讓氏が初当選しました。また同22日に告示された町議会議員補欠選挙は欠員2人に対し立候補者2人であったため、無投票になりました。

平成17年11月27日執行
川口町長選挙開票結果(敬称略)

当 岡村 讓 1868票
佐藤 伸広 1853票

川口町長選挙

岡村 讓氏

(岩出原・55歳)
初当選



今回の町長選挙では、新人2人が立候補、8年ぶりの選挙となり、選挙戦は激戦が展開されました。投票は27日午前7時から町内11カ所の投票所で一斉に始まり、この日は午後からの雷雨と重な



開票の様子

り、最終投票率は84・7%で平成9年の町長選挙より5・47%下回りました。即日開票の結果わずか15票差で岡村讓氏の初当選が決まりました。このたびに当選した岡村氏の町長への就任は12月25日から、任期は4年間。

投開票状況

区分	有権者数	投票者数	投票率
男	2,181人	1,860人	85.28%
女	2,317人	1,950人	84.16%
計	4,498人	3,810人	84.70%

有効投票数	3,721票
無効投票数	89票
投票総数	3,810票

町議会議員補欠選挙

(届出順)

大淵 富一氏

(川口2・65歳)
初当選



廣井 孝氏

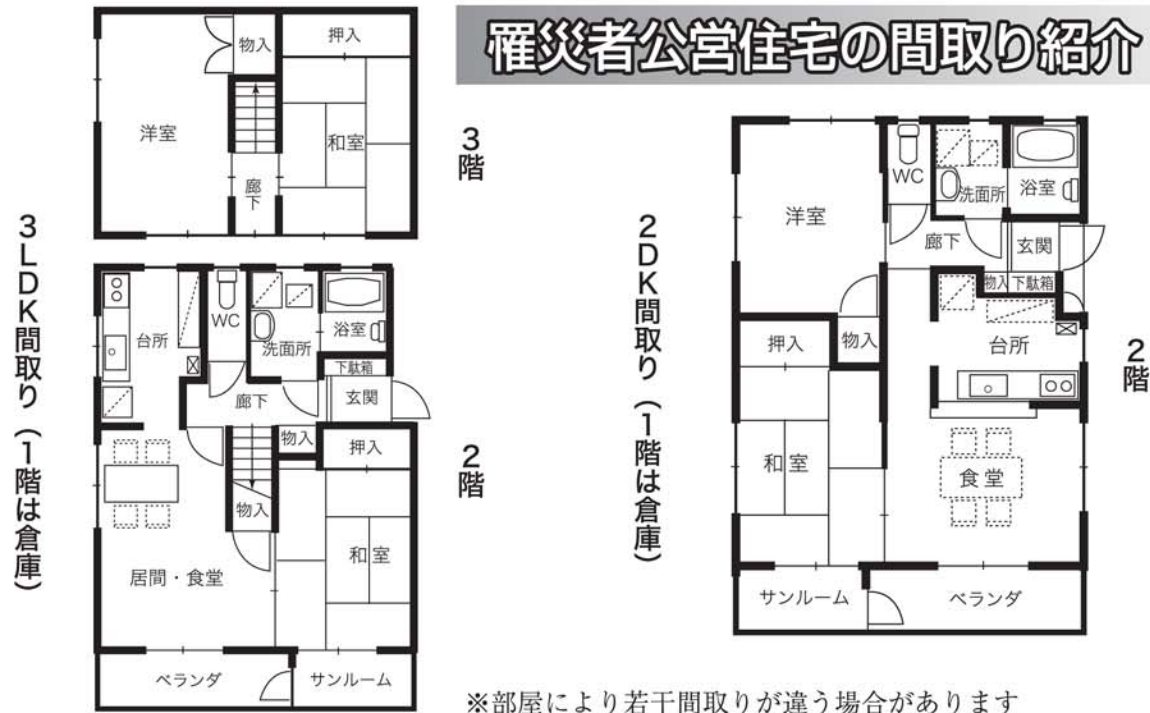
(川口2・56歳)
初当選



町議会議員補欠選挙は、欠員2人に対し立候補者が2人だったため、大淵富一氏と廣井 孝氏が初当選しました。11月28日に選挙管理委員会委員長から当選証書が付与されました。就任は11月28日から、任期は残任期間の平成19年4月30日までです。

公営住宅の建設工事に

罹災者公営住宅の間取り紹介



町営よしとみ住宅の建替えは

震災で被害を受け解体されたよしとみ住宅(16戸)は、鉄筋コンクリート造り2階・3階建てで同じ場所に建て替えられます。

エレベーターやスロープの設置、バリアフリーにするなど高齢者や障害者などに配慮した構造となっています。

町営よしとみ住宅を建て替えます



2DK間取り



よしとみ住宅の概要

構造 鉄筋コンクリート造
3階建
延床面積 1,082.27㎡
部屋別面積
2DK(約55㎡) 12戸 (3階建部分)
3LDK(約80㎡) 4戸 (2階建部分)

※部屋により若干間取りが違う場合があります。

着手 —罹災者公営住宅とよしとみ住宅—



罹災者公営住宅完成イメージ図(和南津地区)

中越大地震で家屋を失った住宅の自力再建が難しい世帯に対し、平成17年度、18年度の2年間で建設するもので、建設戸数は合計84戸。
6月末から行ってきた罹災者公営住宅の入居希望者への個別面談などの要望を尊重し建設戸数や住宅の面積などを決定してきました。地区や入居希望者の「住み慣れた地域で暮らしたい」などの要望も

罹災者公営住宅とは

このほど着工された公営住宅は、貝ノ沢、和南津、田麦山、相川の罹災者公営住宅建設工事(4ヶ所計21戸分)と、町営よしとみ住宅(16戸分)建設工事の5件。平成18年度夏の入居に向けて建設が進められます。地域の復興に向けて被災者の住居の早期確保や人口の回復・定着などが期待されています。

昨年から入居希望を募るなど準備を進めてきた罹災者公営住宅等6件の工事請負契約の締結が11月4日の臨時議会で可決され、建設工事に着手しました。

罹災者公営住宅の概要

構造	木造一部鉄筋コンクリート造	
面積	2DK	住居部分 54.95㎡ 高床部分 52.42㎡
	3LDK	居住部分 79.94㎡ 高床部分 49.03㎡
建設戸数	上川地区(貝ノ沢)	2DK 5戸 3LDK 4戸
	(相川)	2DK 4戸
	和南津地区	2DK 2戸 3LDK 2戸
	田麦山地区	2DK 3戸 3LDK 1戸

強いことから地域コミュニティに配慮し、町内6カ所に分散して建設することが決定しています。
平成18年度には、東川口地区(44戸)、西川口地区(19戸)で建設が予定されています。
罹災者公営住宅は、冬季の雪対策を考慮し高床式の木造住宅(基礎部分は鉄筋コンクリート造り)を2〜4戸組み合わせ合わせた長屋型住宅となります。

公営住宅建設に伴う

お願い

公営住宅の建設工事に伴い建設現場付近の皆様のご協力をお願いいたします。

入居世帯の家族構成に対応するため、2DKと3LDKの2種類を整備し、1階は倉庫、車庫などに活用できます。

安心・子育てしやすい環境づくりを目指して

川口町次世代育成支援行動計画を策定

全国的に急速に進む少子化の流れを変えるため、国の法律に基づき、地方公共団体や企業などが「次世代育成支援行動計画」を策定し、今年度から、計画的に子育て支援の取組を進めることになりました。

町では、前期5年間の計画をまとめましたので、お知らせします。

次世代育成支援行動計画策定の経過

全国的な少子化の進行とともに家庭や子どもを取巻く環境も大きく変化し、心の豊かさや精神的なたくましさ、社会性の低下など地域社会に



様々な影響を与えることが懸念されています。

このような少子化の流れを変え、社会全体で子育てを支援していくため、平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、全国の自治体が「次世代育成支援行動計画」を策定し、計画的に子育て支援の取組を進めることになりました。

町では計画の策定にあたり、教育・警察関係者、子育てサークル、商工会、民生児童委員、学童保育指導員、保健師、保育士等の代表11名による「川口町次世代育成支援行動計画策定委員会」を設置しました。

同委員会では、乳幼児及び小学生児童の保護者を対象に

実施したアンケート結果に基づき、検討を重ねながら今後5年間の計画をまとめました。

計画の期間

計画策定時から平成26年度までの10年間とし、次の2つの段階を設定しました。

▽前期計画：平成17～21年度
▽後期計画：平成22～26年度

基本理念と目標

本計画は、保護者等が子育てについて責任をもち、地域全体が協力して子育てへの理解を深め、喜びを実感できるような取組を行い、安心して子どもを生み育てることができ、まちはまわりの子どもを育て、『町から家庭へ家庭から子どもへ』『夢と愛を育む川口町』を基本理念としています。

この実現に向けてすべての子どもと家庭への支援を視点とした7つの基本目標を設定

7つの基本目標と主な施策

- 1 地域における子育て支援
 - 地域における子育て支援サービスの充実
 - 保育サービスの充実など
- 2 母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進
 - 子どもや母親の健康確保
 - 思春期保健対策の充実など
- 3 子ども自身の健やかな成長に資する教育環境の整備
 - 次代の親の育成
 - 家庭や地域の教育力向上
 - 子どもを取巻く有害環境対策の推進など
- 4 子育てを支援する生活環境の整備
 - 良質な住宅の確保
 - 安全な道路交通環境など
- 5 職業生活と家庭生活との両立の推進
 - 仕事と子育ての両立の推進など
- 6 子ども等の安全の確保
 - 子どもを災害から守る仕組みづくり
 - 子どもを犯罪等の被害などから守る活動の推進
- 7 きめ細かな支援の推進
 - 児童虐待防止対策の充実など



基本理念

町から家庭へ 家庭から子どもへ「夢と愛を育む川口町」

特別保育で子育て安心

保育園では、通常保育のほかに、仕事や社会活動などをしていく方のため、次のような特別保育事業を行っています。

3歳未満児保育

3歳未満の乳幼児（生後6カ月以上）を対象に東川口保育園で行っています。ただし保護者による送迎が必要です。

※人数に限りがあり、受入れできない場合もあります。
※希望の方は事前にご相談ください。

延長保育

保護者の就労の都合などで、保育時間の延長を希望することがあります。

早朝は7時30分から8時30分まで、通常保育後は16時から19時まで行っています。

※希望の方は事前にご相談ください。

一時保育

保護者の就労や傷病、入院、看護など、緊急一時的に家庭で保育ができない時に利用できます。対象者は川口町に住む満1歳から就学前までの幼児で、お預かりできる期間は月に14日以内です。保育料は1日につき1200円です。

- 問い合わせ
- 東川口保育園 ☎89-2028
 - 西川口保育園 ☎89-3696
 - 生活福祉課 ☎89-4419

保育園開放ご利用ください

保育園では0歳から3歳（来年少児入園予定）までの乳幼児を対象に安全に遊べる場として保育園施設を開放しています。

保育園開放日程

	東川口保育園 ☎89-2028	西川口保育園 ☎89-3696
12月	7日(水) 21日(水) クリスマス会	16日(金)
1月	18日(水)	10日(火)
2月	1日(水) 15日(水)	7日(火)
3月	8日(水)	7日(火)

※午前9時～11時までの都合のよい時間においてください。

町立保育園 平成18年度入園申込みを受け付けします



受付期間

平成18年1月5日(木)から1月20日(金)まで
※現在入園している園児の保護者の方には、ご連絡します。

入園対象者

小学校就学前の平成17年10月1日までに生まれた乳幼児

入園先保育園

住所地に関わらず、定員の範囲内で希望する保育園に入園することができます。

申込方法

入園申込書に必要書類を添えて入園を希望する保育園に提出してください。入園申込書は、各保育園に用意してあります。

問い合わせ

- 東川口保育園 ☎89-2028
- 西川口保育園 ☎89-3696
- 生活福祉課 ☎89-4419

保育園つうしん

チャイルドシートに座らせてください

震災からの復興のため町内の道路は大変交通事情が悪くなっています。自分が気をつけていても、いつ事故に遭うかわかりません。子どもの命を守るシートです！正しくチャイルドシートを使いましょう。





新ガスを供給するための調整作業

現在、小千谷市片貝のガス井から天然ガスを購入し、空気を混入して一定の熱量12Aに調整し、使用者に供給しています。

熱量変更のQ&A

Q 熱量変更のための費用はかかりますか。
A 費用はかかりません。作業は町が責任をもって行います。

Q ガス料金は変わりますか。
A 熱量は高くなり、その分使用量が減りますので、同じ使い方であればガス料金は変わりません。

※お願い
町職員及び関係会社社員が、平成18年1月25日以降、機器の調査、点検のためガスをご利用の家庭や事業所などを訪問しますので、ご協力をお願いいたします。なお、身分証を携帯していただきますので、不審の際は提示を求めています。

お問い合わせ 公営企業復旧班 ☎89-4417

町が供給しているガスの種類「12A（熱量40・6メガジュール）」を平成19年1月25日から「13A（熱量43・95メガジュール）」に変更します。この変更作業期間中は調整ガス（12Aと13Aの中間の熱量）を供給します。調整ガスの供給開始は平成18年1月25日からです。

都市ガスの種類を変更します

このガス種を全国の多くの事業者が供給している一般的な13Aという種類のガスへ平成19年1月25日に変更します。このための作業として今回、井戸元で熱量を調整した調整ガス（12Aと13Aの中間の熱量）を供給するものです。なお、小千谷市と魚沼市も同時に作業を行います。

（熱量スライドするため、単価はその分上がります。）
Q ガス機器の使い方が変わりますか。
A 今までと同様にお使いいただけます。
Q なぜ13Aガスへの熱量変更が必要なのですか。
A 将来にわたる安定した供給と効率よくお使いいただくためです。現在、全国で都市ガスをお使いいただいている90%以上が13Aを利用しています。引越しの際も器具の買い替えの必要がなくなります。

川口町のバランスシート

平成17年3月31日現在

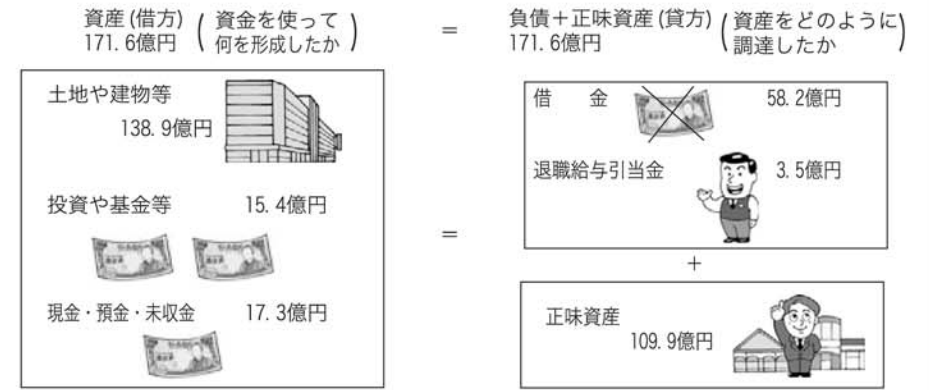
～町の資産や負債をまとめました～

町では、資産や負債の状況を分かりやすく比較するために、バランスシート(貸借対照表)を作成しています。このバランスシートの内容についてお知らせします。

〇バランスシートとは

町がこれまでに蓄積してきた資産がどれくらいあり、それをつくるためにいくら税金を使い、借金をしたのかを、借方にこれまで蓄積した資産、貸方に資産を取得するため借り入れた負債や使った税金などを一覧表にまとめたものがバランスシートです。

バランスシートの見方



〇平成17年3月末現在における資産合計は約172億円で、この資産を形成するための財源構成として負債が約62億円(36.0%)、正味資産が約110億円(64.0%)となっています。

平成17年3月31日現在

(単位 千円)

借 方			貸 方		
勘 定 科 目	金 額	町 民 1 人 当 たり 金 額	勘 定 科 目	金 額	町 民 1 人 当 たり 金 額
【資産の部】	17,156,591	3,069(2,808)	【負債の部】	6,166,216	1,103(955)
1.有形固定資産	13,890,561	2,485(2,402)	1.固定負債	5,671,841	1,015(858)
(1)道路・建物等	11,685,154	2,090(2,031)	(1)町債借入金残高	5,325,487	953(802)
(2)土地	2,205,407	395(371)	(2)退職給与引当金	346,354	62(56)
2.投資等	1,538,179	275(310)	2.流動負債	494,375	88(97)
(1)投資及び出資金	82,949	15(14)	(1)翌年度償還予定額	494,375	88(97)
(2)貸付金	52,686	9(8)			
(3)基金	1,242,200	222(265)			
(4)退職手当組合積立金	160,344	29(23)			
3.流動資産	1,727,851	309(96)	【正味資産の部】	10,990,375	1,966(1,853)
(1)現金・預金	1,715,173	307(95)	(1)国からの支出金	1,480,062	265(265)
(2)町税等の未収金	12,678	2(1)	(2)県からの支出金	2,619,559	469(463)
			(3)町税等	6,890,754	1,232(1,125)
資 産 合 計	17,156,591	3,069(2,808)	負債・正味資産合計	17,156,591	3,069(2,808)

※町民1人当たりの金額は、バランスシートの金額を基準日(平成17年3月31日)の人口5,591人で割り表示しました。

※()内数値は平成16年3月31日現在。

〇正味資産とは、資産形成に充てられた国・県からの補助金や税金などの一般財源等で、内訳項目の「国からの支出金」、「県からの支出金」により国や県のお金で建設された分が把握できます。



用語解説

有形固定資産: 昭和44年度以降に取得した道路・橋・河川などの社会基盤や庁舎、学校などの公共建物、そして土地などが含まれます。
投資等: 外郭団体などへの「出資金」や、制度融資などの「貸付金」、積立金にあたる「基金」を示しています。財政が苦しくなると、この「投資等」の金額が小さくなる傾向があります。
流動資産: お金に近い形で保有している資産を示しています。年度末の現金・預金や取り崩し型の基金、町税の滞納金があります。

負債: 将来において支払や返済の必要があるものを負債といいます。内容は資産を取得するために借り入れた借入金で翌々年度以降に返済しなければならない借入金や町職員が仮に全員退職した場合の退職金総額などの「固定負債」と翌年度に支払わなければならない「流動負債」に分かれています。
正味資産: 借方の資産の代金で将来の支払や返済が必要ないもので、川口町の正味資産は、負債の約1.78倍ありますので、支払済の資産が大きいといえます。

出前講座(浄水場見学)

11月8日、水道施設見学に泉水小学校4年生9人が参加しました。児童たちは大きな施設を見学し、「町には浄水場がいくつありますか?」や「一日に水をどのくらいつくっていますか?」などを質問、真剣なまなざしで説明を聞いていました。

出前講座の問い合わせは

教育委員会(☎89-2119)まで



ガスの熱量変更のための日程(予定)

平成18年1月25日に調整ガスを供給します。1年間で機器の調整を行い、平成19年1月25日から新ガス(13A)を供給します。

日 程	平成17年		平成18年		平成19年	
	12/1	12/25	1/6	1/21	1/25	2/9
供給ガス	12A		調整ガス		13A	
作業内容			機器調査・点検	事前準備作業	機器調整	新ガス検収

えちどかわぐち物語'05



よさこいソーランで会場の盛り上がりは最高潮に



川口あおり太鼓

子ども棒踊り

11月3日 芸能発表会



琴鈴会



コーラス川口



川秀会

復興祈念 秋まつり

10月30日 おまつり広場



野菜釣り



もちつき大会



新鮮な野菜がたくさん



わたあめは子どもたちに大人気



新潟市の「NPO法人虹のおと」の皆さんが遊びと学びの寺子屋「だかしや楽校」を開催



作品展 (10月30日～11月3日)

震災から1周年を迎え、これからの町の復興を祈念して10月30日から11月3日まで「えちどかわぐち物語2005 復興祈念 秋まつり」が行われました。

10月30日、生涯学習センター付近のおまつり広場では農産物の販売やフリーマーケットなど、たくさんのお店があり賑わいました。もちつき大会では、つきたてのもちが配られ、皆さんおいしそうに食べていました。よさこいソーランでは町内のよさこいグループのほか小千谷市や長岡市などから合わせて7組が参加し、華やかな踊りを披露、会場は大きな拍手に包まれました。また新鮮野菜の詰まった袋を釣り上げる野菜釣りや力作ぞろいの作品展、豪華賞品の当たる抽選会など、たくさん催しものが行われ、来場者は思い思いに楽しんでいました。

11月3日には、芸能発表会が行われ、町内の16団体が歌や踊り、劇など日頃の練習成果を披露し、多くの観客を沸かせました。

被災家屋の解体・処理

12月10日で終了

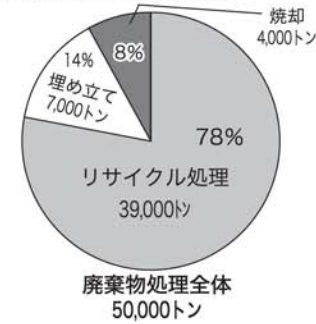
降雪期前に被災家屋の廃棄物処理を終了

町の費用負担で行う解体・収集運搬等の事業（災害廃棄物処理事業）は、被災家屋などの廃棄物処理について、皆様からご協力をいただき、降雪期前までに完了する見込みです。このため同事業は12月10日で終了する予定となりました。

この事業は、解体申請のあった家屋の解体及び修理修繕による廃棄物の収集、運搬、処理を家屋の被災程度に応じてその費用を町が負担するもので、震災後の昨年12月から実施してきました。



廃棄物処理の内訳



廃棄物の処理については、できる限りリサイクル処理を行い、埋め立てや焼却を少なくし環境に配慮しました。リサイクル処理は廃棄物処理全体の約80%（左のグラフ参照）を占めています。

問い合わせ 災害廃棄物対策班
☎ 89-31111（内線315）

飼い主のマナーを守りましょう

道路や他人の敷地内に犬のフンを放置、後始末をしないケースが増えています。犬のフンの後始末は、飼い主の責任です。飼い主はマナーを守り、人と犬そして地域の人々が気持ちよく生活できるように心がけましょう。

- 犬の飼い主のマナー
- ①散歩の前には、できるだけ排便をさせましょう。
- ②散歩のときは、急な排便を処理するために必ず袋などを用意しましょう。
- ③散歩させるときは、犬を離さないようにしましょう
- ④犬の健康管理に気をつけましょう。

問い合わせ 生活福祉課
☎ 89-4418

飼い主さん マナー守って！ 犬のフン清掃活動を実施

11月13日、魚沼地域健康保健事務所の主催で、犬のフン清掃活動を魚野川堤防付近で行いました。

当日は、約20人の参加者が集まり、堤防付近に放置されたままの犬のフンの回収や、飼い主のマナー向上のチラシの配布、看板の設置などを行いました。約1時間半の清掃で、ごみ袋5袋ものフンやごみが集まりました。

参加者は「飼い主のマナーをしっかり守って、気持ちよく生活できるように心がけてほしい」と話していました。



冬の交通事故防止運動を実施します

12月11日(日)～20日(火)

運動の重点を守り安全運転に心がけましょう。

- 運動の重点
- ▽飲酒運転の追放
飲酒運転の危険性・責任の重大性を十分認識し、絶対に飲酒運転をしないことを徹底しましょう。
- ▽高齢者の交通事故防止
高齢者は外出するときは、明るい服装を着用しましょう。また、運転者は高齢者を見かけた時は、横断やふらつきなどの危険を予測し、ゆとりのある運転をしましょう。
- ▽シートベルト着用
シートベルトは万一交通事故の時、身を守る大切な命綱です。慣れている道路でも必ず着用しましょう。

降雪期を迎えました 除雪作業にご協力を

町では冬季の安全な生活道路を確保するため、除雪体制を整えています。効率的で安全な除排雪を行うために、皆様のご理解とご協力をお願いします。

除雪作業をスムーズに行うためにご協力を

除雪作業がスムーズに進むように次のことにご協力ください。

- 除雪車に近寄らないで
- 作業中の除雪車は、バックを余儀なくされることが多くあります。除雪車の後ろはとて危険です。除雪現場を通

るときは、作業員などの指示に従って通行してください。

- 路上駐車はやめて
- 路上駐車があると除雪作業の妨げになり、通勤・通学の時間までに除雪が終わらないことがあります。また、雪に埋もれた自動車と、除雪車が接触することもあります。路上駐車はしないようお願いいたします。



除雪作業は降雪10センチから

町では、降雪量がおおむね10cm以上の場合に道路の除雪作業を行います。効率的に進めるため、次の区分で除雪を行い、冬期間の交通確保のため万全を期す計画です。

- 車道除雪
- ▽第1種除雪路線
早朝、日中とも一車線の幅員を確保し、常時交通を確保する路線
- ▽第2種除雪路線
大雪の場合や異常降雪時には、早朝除雪の中止又は一時的に交通不能になってもやむを得ない路線
- ▽春先除雪路線
降雪期を過ぎた春先に除雪する路線
- 歩道除雪
一部について通勤、通学時間までに除雪を行います。

除雪ロータリを購入

上川地区で昨年まで使用していた除雪ロータリ（平成6年度購入）を買い替えました。この除雪ロータリは上川地区に配置します。



除雪に関する問い合わせは

- 町道
・役場 建設企業課
☎ 89-3114
- ・防雪サブセンター
☎ 89-3711
- 県道
・小千谷維持管理事務所（維持管理課）
☎ 83-0855
- ・川口除雪ステーション
☎ 89-2052
- 国道
・国土交通省長岡国道事務所 所小出維持出張所
☎ 025-792-0839

消費者の生活を守る条例が施行されました

消費者と事業者の間の取引に関するトラブルは、年々増加を続け、その内容も複雑・多様化しています。このような状況を踏まえ、県では「新潟県消費生活の安定及び向上に関する条例」を改正し、平成17年11月1日に完全施行しました。

条例の主な内容

消費者の権利の尊重と自立の支援を基本とします。
事業者の不当な取引行為を禁止し、違反を認められた場合は勧告等の措置をとります。また、被害防止のために緊急の必要があると認めるときは、事業者の氏名等を消費者に提供します。

またこの条例に違反する事業活動等により、消費者の権利が侵害されている疑いがあるときは、知事に申し出て、適当な措置を取ることを求めることができます。

不当な取引行為とは

○事業者が、消費者に対し販売の意図を隠して近づいたり、強い迷惑を覚えさせたり、欺いたりして、契約を勧誘したり締結させる行為

- ・「水質検査にきました」と告げて家上がりこみ、点検後、住宅のリフォームを勧誘する。
- ・「やめてほしい」と言っているのに、何度も電話して契約を勧誘する。
- ・「帰ってほしい」と言っているのに、住居から立ち退かずに契約を勧誘する。

○消費者に不当な不利益をもたらす内容の契約を締結させる行為

- ・消費者の正当な契約解除の申出などを「一切受け付けなし」とした契約を締結させる。

- 消費者を欺いたりして債務の履行を強要したり、事業者の債務の履行を不当に拒否したり、遅延させる行為
- ・全く身に覚えのない有料サイトの利用料金を一方的に請求する。
- ・代金を前払いで受け取っておい

て、期限を過ぎても商品を引き渡さない。

○クーリング・オフなど、正当な根拠に基づく契約の撤回を拒否したり、妨害したりする行為

- ・訪問販売で頼んだ眼鏡をクーリング・オフしようとしたら、「加工済みなので応じられない」と拒否する。
- ・クーリング・オフの申出に対し、違約金を請求して妨害する。

○販売業者の不当な取引行為を知りながら、クレジット契約を締結させたり、消費者が法令に基づき正当にクレジットの支払いを拒否しているのに、支払いを強要する行為

※なお、消費生活で困ったときは、消費生活センター又は役場企画商工課までご相談ください。

問い合わせ

【条例について】

新潟県民生活課消費行政係
☎025-280-5135

【消費生活相談】

新潟県消費生活センター
☎025-285-4196

企画商工課 ☎89-3112

携帯電話からの

119番通報

携帯電話からの119番通報が従来方式（代表消防本部が受付をし、災害の発生場所を聞き取りした後、管轄消防本部に手動で転送する方式）から直接受信方式（NTT東日本交換機が振り分けをし、管轄消防本部に自動で直接入電する方式）に変わりました。

直接受信方式は、携帯電話から小千谷地域消防本部に直接入電します。またこの方式は県下一斉でのスタートとなる

り、119番通報はすべて管轄の消防本部に直接入電するようになりました。

携帯電話からの119番通報は、「119」と押すだけでつながります。

問い合わせ 小千谷地域消防本部 ☎81-0119

加茂市公民館から義援金をいただきました

当町の復興に役立ててほしいと加茂市公民館からチャリティパーザーを開催した収益金の全額（18万円）を義援金としていただきました。ありがとうございました。

魚沼地域特別養護老人ホーム組合 職員採用初級試験のご案内

魚沼地域特別養護老人ホーム組合(特養八色園)職員を、次のとおり募集します。

職種 介護士 2名

受験資格

- ・昭和45年4月2日以降に生まれた者で、高等学校卒業（平成18年3月卒業見込みの方を含む。）以上の学歴を有し、介護福祉士資格を有する者。（取得見込みを含む。）
- ・地方公務員としての欠格条項に該当しない者。

試験日 平成18年1月14日（土）

試験場 特別養護老人ホーム八色園会議室

試験方法 教養試験、作文試験及び面接試験

合格から採用まで

試験の合格者は、魚沼地域特別養護老人ホーム組合の職員採用候補者名簿に登録し、平成18年4月1日から平成19年3月31日の間に、職員の欠員が生じた場合に採用します。したがって合格者でも採用されないことがあります。

申込期限 12月27日(火)まで

問い合わせ

魚沼地域特別養護老人ホーム組合（八色園事務室）☎025-777-3811

大会結果のお知らせ (敬称略)

税の作文

- 関東信越国税局長賞 川上里佳（川口中3年）
※12月3日テレビ放送予定 BSN17:30頃～新潟県納税貯蓄組合総連合会優秀賞 渡辺佳那（川口中3年）
- 小千谷地区納税貯蓄組合連合会長賞 山田聖良（川口中3年）

税の標語

- 小千谷税務署長賞 広井佳奈（川口中3年）
- 魚沼市・川口町租税教育推進協議会長賞 小林 彩（川口中3年）
- 川口町長賞 阿部卓也（川口中3年）
- 「ごはん・お米と私」作文コンクール 最優秀賞・北陸農政局新潟農政事務所長賞 星野夕貴（川口中3年）※全国コンクールへ出場
- 優良賞 関 裕子（川口小6年）

たすけあい作文コンクール

- 新潟日報社長賞 櫻井 学（川口中3年）
※NHKラジオ放送予定

川口町秋季夜間バドミントン大会

(10/13～11/17川口中学校)

Aクラス (ダブルス)

- 優勝 今井 誠・大瀧 孝
- 2位 星野雅樹・細川信之
- 3位 阿部博幸・丸山弘子

Bクラス (ダブルス)

- 優勝 渡辺憲生・関 敏江

- 2位 星野 亮・児玉千恵美
- 3位 小林悠希・星野 亘

川口地域ジュニアバレーボール大会をバレーボール協会が初開催

11月13日、川口中学校体育館において、川口地域ジュニアバレーボール大会が開催されました。この大会は川口町周辺地域のクラブチームの交流を深め、ジュニアの技術力アップを図るために町バレーボール協会の主催で実施したもので、当町では初のジュニア大会となりました。

当日は、川口町や小千谷市、魚沼市から合わせて12チームが参加、当町からは、川口Jrバレーボールクラブが参加し熱戦を繰り広げました。

- 優勝 小出VBSスポーツ少年団A
- 2位 守門JrバレーボールクラブA
- 3位 小千谷JrバレーボールクラブA 広神JrバレーボールクラブA



和楽美の湯 臨時休館のお知らせ

機械点検のため、下記の日に和楽美の湯を臨時休館します。

臨時休館日

12月20日(火)

問い合わせ えちご川口「和楽美の湯」

☎89-4511



製造事業主の皆さまへ 統計調査にご協力ください

平成17年工業統計調査を12月31日現在で行います。

工業統計調査は、製造業を営む全ての事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。

調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入いただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。

問い合わせ

企画商工課

☎89-3112



狛江市民まつりで 感謝の気持ちを伝える

11月13日、ふるさと友好都市狛江市で開催された「狛江市民まつり」に星野町長や町消防団などが訪問し、同市や市民に感謝の気持ちを述べました。また当町の物産を出店し、復興にがんばっている姿をアピールしました。



また震災支援への感謝の気持ちを込めて、きのこたつぷりのけんちん汁を狛江市民の皆さんに無料配布、用意した800人分は1時間ほどであつという間に無くなりました。市民の皆さんは「とても美

味しい」と喜んでいました。同日、町消防団員12人は震災で救助活動に支援をいただいた狛江市消防団を訪問し、支援に対する感謝を述べるとともに当町の森山団長と狛江市の鈴木団長はお互いに連携の重要性とさらなる協力体制の充実を誓い合いました。



復興を祈念し三春町からの しだれ紅桜を植樹



震災時に福島県三春町から応援に訪れた職員有志が、震災から1年経った当町を訪れ、復興を祈念して三春町と同町職員有志が贈った3本のしだれ紅桜を着丘の杜公園に植樹しました。
しだれ桜が咲くには数年かかるそうで、同町職員は「この桜が満開に咲く頃には復興してほしい」と祈っていました。

震災復興支援 「花ひろば」夢ひろば

東北電力から子どもたちに花の苗をプレゼント
11月11日、東北電力株式会社長岡営業所が「花ひろば・夢ひろば」として当町の小学校に花の苗や球根を贈りました。これは同社が中越地域の復興祈念と子どもたちの元気、笑顔を取り戻したいという願いを込めて行ったものです。

当日、町内3小学校にチューリップやムスカリ、水仙などの苗や球根860球と希望によりプランターや肥料などをプレゼントしました。田麦山小学校の児童は、チューリップの球根を受け取り「大きく咲かせよう大切にしてお世話します。」と嬉しそうでした。



そばを食べて元気がんぼころ

武道窪でそばまつりを開催



11月6日、子育て支援センターすこやかににおいて武道窪復興そばまつりが行われました。

震災の被害により米の作付けができなかった田んぼ4ヘクタールに武道窪地区の関係農家がそばの実を栽培しました。このそばを地区の皆で食べて、復興に向けてがんばっていくために行われたものです。
当日は地区の人たちがそば粉を打ち、できたてのそばを

集まった約100人に振舞いました。自らの手作りそばのおいしさに思わず笑顔もこぼれ、笑い声が絶えない楽しいひとときを過ごしました。また、焼きとりや天ぷら、焼きいも、おでんなどに舌鼓を打ち、「元気が出た」と喜んでいました。



わたしのホットな話題

石坂真希子さん (川口2)



石坂さんは現在、知的障害者入所施設やいるの里でお仕事をされています。やいろの里は農業や手芸、ダンボールの組み立て作業など、入所者の実生活に活かせる仕事などの指導や作品制作などの余暇活動を行っています。

この本は難しいイメージの数学を物語に沿って解いていく分かりやすい内容になっています。また養護学校の生徒が描いた素朴な挿し絵も親しみを持って誰でも気軽に手に取れる本となっています。

深谷市少年野球と交流 メモリアル少年野球大会

10月2日と11月12日の両日、埼玉県深谷市赤十字奉仕団の主催によるメモリアル少年野球大会が行われ、当町から川口ファイターズが参加し、同市少年野球チームと交流を深めました。

これは、同赤十字奉仕団が震災の被害を受けた当町の子どもたちを激励しようと開催したものです。

10月は当町において開催され、残念ながら雨により野球の試合は中止になりましたが川口小学校でドッチボールと和楽美の湯の温水プールで楽しみました。

11月は深谷市仙元山公園野球場を会場に行われ、開会式では深谷市少年野球チームから千羽鶴と寄せ書きが贈られました。試合では子どもたちは、のびのびとプレーし、終了後同市の屋内プールで一緒に遊び打ち解け、更に交流を深めていました。



石坂さんは10月25日に「数

